

# Camping かがわ

事務局：高松市今里町2-8-2 西山徹 方

TEL/Fax：087-835-0321

Email：t.nishiyama@wine.plala.or.jp

## 平成28年度総会

☆場所：香川県青年センター ☆日時：5月7日（土） 13:00～14:00

☆参加者 15名

◎総会不参加の方は同封の総会資料と「Camping かがわ」でご確認ください。

総会後の変更もあります。総会参加者の方も「Camping かがわ」でご確認ください。

## 主な協会事業 —キャンプ活動の健全な発展と普及に貢献—

### ◇ 釜揚げうどん作り体験① 高松市スポーツカーニバル

☆5月15日（日）：仏生山公園 ※無事終了しました。（p3に掲載）

### ◆ ファミリーサマーキャンプ①

☆高松支部主催：7月23日（土）～24日（日） ☆大滝山県民いこいの森 第1キャンプ場

※会場の都合で、実施日を変更しました。

総会では、「8月6日～7日に第2キャンプ場で実施」と提案しましたが、第2キャンプ場では本来の目的の達成が難しいとの判断から、第1キャンプ場で実施できる日に変更しました。

※高松支部以外で応援できる方もよろしく。



### ◆ ファミリーサマーキャンプ②

☆県協会主催：7月30日（土）～31日（日） ☆大滝山県民いこいの森 第1キャンプ場

### ◆ ツイストパンを焼こう かがわレクリエーションフェスティバル

☆9月18日（日） ☆サンポート高松

※新たな挑戦。会場の条件を考え、ツイストパン作りにしました。



### ◇ 釜揚げうどん作り体験② トリムの祭典

☆10月10日（月） ☆高松中央公園

### ◆ 釜揚げうどん作り体験③ 県民スポレク祭

☆11月20日（日） ☆サンポート高松



### ◇ 早春の里山ハイキング

☆2月4日（土） ☆坂出支部：城山神社周辺

### ◇ 七草粥を食べよう

☆2月4日（土） ☆高松支部：三谷三郎池周辺

**◆ キャンプインストラクター養成講座①      キャンプインストラクター養成講座②**

☆9月24日(土)～25日(日)

☆10月16日(日)

☆①②とも香川県青年センター

☆指導者：主に、本協会の1級ディレクター

☆内容：[キャンプの対象・指導・特性・安全等]に関する実技と理論

※会員スキルアップセミナーを兼ねます。①では懇親会も行います。多くの皆さんの出席を！

※時期がくれば、詳細を案内します。

**◆ 野外力検定会(入門編)      <<新規事業>>**

☆11月6日(日)

☆香川県青年センター

☆雨天決行

☆対象：小学生80名程度

☆種目：①工作(鉛筆削り・風車づくり・丸太切り) ②計測(長さどんぴしゃ・重さどんぴしゃ)

③観測(臭いあての達人・記憶の達人) ④救急(脈拍をはかろう) ⑤なわ結び(巻き結び・もやい結び)

⑥通信(手旗つうしん) ⑦おやつ(マシュマロ焼きに挑戦) ⑧炊事(火起こし名人) ⑨道具(豆つかみ)

◆印の6事業については、スタッフとしてご協力いただけるかお伺いします。同封のハガキで回答ください。会員の交流と指導力の向上のためにも多数の参加をお願いします。

**「28年度の活動について」**

会長 西山 徹

平成27年度は、天候に左右されず、ファミリーキャンプを始め計画した普及事業が開催でき初期の目的を達成することができました。指導者養成事業については、申し込みが最少催行人数に達せず、残念ながら中止となりました。広報活動については、計画通り3回ニュースレター「Camping かがわ」を発行することができました。「キャンプと私」の欄では長年寝食を共にしながらキャンプの運営をしてきたとはいえ知らなかったその人の経歴やキャンプに対する思いが分かり大変楽しく拝見しました。これら長年の地道な活動が認められ、11月2日には香川県教育文化功労賞を受賞しました。

平成28年度は、日本キャンプ協会創立50周年の年となります。アジアオセアニア会議の開催など周年行事が色々と計画されています。県協会が主催する事業でも広報の協力依頼がありました。折角の機会ですので多くの会員が周年行事に参加して研修と交流を深める機会にしていきたいと思います。

県内では、会員の高齢化、固定化、継続会員の減少等の課題があります。「キャンプ活動の健全な発展と普及に貢献し会員同士の連携と資質の向上を図る」という目的達成のために会員の現状を考えて何ができるか、重点化することは何かを考え、実践する1年でありたいと思います。

## 会員研修 (BUC) 「キャンプに役立つ野外ゲーム」 人材育成委員会

☆場所：香川県青年センター ☆日時：5月7日(土) 14:00~17:00

☆参加者：17名

☆講師：寺嶋 寛 副理事長

☆内容：野外ゲームの実技と運営方法の実際



28年度の新規事業「野外力検定」の準備と会員の指導力向上を図ることを目的として実施。指導者は、本協会の副理事長寺嶋さん。まず、室内で資料を基に概要を理解。



続いて、重さ、記憶力、手旗等について、実際にやってみた。その後、屋外でニュースポーツの「クップ競技」を体験。全員が初めて体験する競技で、童心に帰って競技を楽しんだ。

参加者が楽しめるように指導するには、まず、指導者が楽しさを知ることが大切。会員それぞれが、「指導の引き出し」を増やすことができる研修となった。



野外力検定とは…ゲーム機の普及、学校が終わった後の塾通いの一般化、未成年を巻き込む事件の多発など現代社会では、子どもたちが「生きる力」を身につけることが、とって難しくなってきました。まず、外に出て、みんなで遊ぶ楽しさを知る。アウトドアチャレンジは、野外遊びの実体験によって、子どもたち自身が自分に秘められた力を発見します。そして、検定によってつかんだ自信は、いきいきと少年時代を送る原動力となります。

## アウトドアクッキングを楽しもう「釜揚げうどん作り体験」①

☆場所：仏生山公園（高松市スポーツカーニバル）

☆日時：5月15日(日) 10:00~15:00

☆参加者：141名 ☆スタッフ：10名

天候に恵まれ、多くの参加者に楽しんでいただけた。



# キャンプと私 「キャンプに関わったきっかけ」

大田 康司

今は昔、2000年から仕事で、キャンプをやることになって、カナダからの人材を派遣してくれるオーナーから、カナダ人にキャンプ運営の責任を任せるのは、非常に大変なので、日本人もキャンプ責任者を立ててくれという要望のもと、夏のキャンプだけでは、スタッフとなる学生を短期間で育てることができないということもあり、私自身が、いろいろな資格を取って、指導することになりました。

## 【 取得資格 】

- ・プロジェクトワイルド、ファシリテーター
- ・EMP インターナショナル (国際救急法)、ファシリテーター
- ・日本赤十字社、救急法救急員 (海)
- ・日本自転車文化協会、インストラクター
- ・キャンプディレクター1級
- ・プロジェクトアドベンチャー、ABC,AP 修了
- ・プロジェクト WET エducueーター
- ・アイオレシート修了
- ・PADI オープンダイバー修了
- ・文部科学省 野外教育企画担当者セミナー修了
- 平12証 第2号
- ・CONE トレーナー1種、2種
- ・その他



若いからできたのでしょうかね。キャンプで生計を立てている全国のプロの若い先輩と一緒に恥をかきながら、体力のみで資格取得後、講習会を開催していました。

しかしながら、2008年に転勤となりキャンプに関わっていないので、使わないとすっかり忘れてしまいました。

最近、自然災害が日本各地に起こり、キャンプの重要性に気づかされるのですが、保管食料である水、レトルトカレーとご飯を食べながら (家族は誰も食べてくれない) 毎週末を過ごしています。

(投 稿)

## ★★★★★★ 事務局から ★★★★★★

- ① p1・2記載の◆印事業への参加予定を、同封のハガキで、6月30日までに、お知らせください。今まで参加されていない方も、時間の都合をつけて是非参加を。お待ちしております。
- ② 各地で活動をされている方、原稿をお寄せください。紙面で紹介していきたいと思えます。原稿は、メールで事務局まで。
- ③ 会員間の連絡を効率よく行うため、メールを活用したいと思います。賛同してくださる方は、メールアドレスを事務局 ( t.nishiyama@wine.plala.or.jp ) までお知らせください。